

## 麻酔科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 集中治療室における人工呼吸管理中の酸素分圧管理と予後に関する検討

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院・麻酔科 講師 梅垣岳志

《研究の目的》 動脈血液ガス分析を行うにあたり PaO<sub>2</sub> と FiO<sub>2</sub> の比に加え、P<sub>O</sub><sub>2</sub> を評価の中心に沿えた呼吸器管理を行うようになった。本研究の目的は目標酸素分圧を 60 から 100 mmHg にされた症例について対照群と比較し人工呼吸器関連の合併症、人工呼吸器使用期間、予後を後向きに検討することである。

《研究期間》 研究許可日～2022年3月31日

《研究の方法》

### ●対象となる患者さん

2015年4月1日から2019年3月31日の間に総合集中治療室に入室し人工呼吸管理を受けた方

### ●研究に用いる情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、並存疾患、血液所見（白血球、CRP、プロカルシトニン）、痰培養結果、Sequential Organ Failure Assessment score (SOFA score)、胸部レントゲン画像、CT撮影、敗血症の有無、ARDSの有無、感染源、血液ガス分析結果（PaO<sub>2</sub>、PCO<sub>2</sub>、BE、HCO<sub>3</sub><sup>-</sup>）、人工呼吸設定（呼吸モード、最高気道内圧、酸素濃度）、人工呼吸関連肺障害（気胸、皮下気腫、縦隔気腫）の有無、人工呼吸関連肺炎の有無、ICU入室期間、ICU死亡率、入院期間、退院時転帰

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化处理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院 麻酔科 担当医師 講師 梅垣岳志

大阪府枚方市新町 2-3-1

電話 072-804-0101（代表） FAX 072-804-2785